

開講科目名	社会科学のフロンティア		
担当教員	櫻庭 涼子	開講区分	単位数
		後期	2単位

授業のテーマと到達目標

社会科学におけるもっとも先端的な研究分野や、今日の社会でもっとも重要とされる諸問題を、それぞれ法学、経済学、経営学および国際協力の観点から学び、社会科学への関心と理解を深める。

授業の概要と計画

社会科学系の5つの部局（法学部・経済学部・経営学部・国際協力研究科・経済経営研究所）の教員によるオムニバス形式の授業である。その内容は、次のとおり。

- 第1回 2014/10/7 櫻庭涼子「イントロダクション」
- 第2回 2014/10/14<法> 櫻庭涼子「働く人と法」
- 第3回 2014/10/21<法> 飯田秀総「コーポレートガバナンスと法」
- 第4回 2014/10/28<法> 安藤馨「法学と政治学の哲学的問題：集合的主体は実在するか？」
- 第5回 2014/11/4<経済> 芦谷政浩「『ちょっと待った!』の経済学」
- 第6回 2014/11/11<経済> 丸山佐和子「貿易の自由化と地域統合」
- 第7回 2014/11/18<経済> 久松太郎「経済学説史」
- 第8回 2014/11/25<研究所> 西谷公孝「地球環境問題と企業経営」
- 第9回 2014/12/2<研究所> 若佐和道「競争的資源配分の効率性」
- 第10回 2014/12/9<経営> 松尾貴巳「非営利組織の業績管理」
- 第11回 2014/12/16<経営> 三古展弘「交通を科学的に分析する」
- 第12回 2015/1/6<経営> 平野恭平「日本史の中の企業・経営」
- 第13回 2015/1/13<国際協力> 金子由芳「アジア法の課題—所有権と土地紛争を中心に」
- 第14回 2015/1/20<国際協力> 金子由芳「災害復興の法制度—参加と私権」
- 第15回 2015/1/27 期末試験

成績評価と基準

学期末に筆記試験で評価する。

履修上の注意（準備学習・復習、関連科目情報等を含む）

予習事項は、適宜、授業を行う教員が伝える。また、授業後は、担当教員が紹介した参考文献を読んで、社会科学への関心と理解をさらに深めてほしい。

オフィスアワー・連絡先

オムニバス講義のため、特に設定しない。

学生へのメッセージ

神戸大学法学部、経済学部、経営学部、国際協力研究科、経済経営研究所は、わが国における社会科学の研究の中核拠点として、輝かしい成果を挙げてきた。本講義は、その5部局の教員によるオムニバス形式で、全ての学部の学生を対象に、社会科学が何を目指し、どのように重要な社会問題に迫るかを伝えるものである。

今年度の工夫

社会科学系以外の学部にも所属する学生に対しても、講義の内容が理解できるように努める。

教科書

使用しない。

参考書・参考資料等

参考文献はそれぞれの回の担当教員が紹介する。

授業における使用言語

日本語

キーワード

社会科学 法学 経済学 経営学 国際協力